

新潟県・富山県の被害

ver1.0

調査期間：2024年1月10日～1月12日
1月19日

国道359号線富山県小矢
部市内山付近の道路崩壊

目次

地域		No.	対象	被害形態・原因	被害地点
新潟県	新潟市	1	住宅地	液状化	中央区川岸町
		2	住宅地	液状化・流動	西区寺尾、小針、坂井
		3	住宅地	液状化	西区ときめき西、山田、鳥原
	上越市	4	港湾	液状化	直江津港 佐渡汽船フェリー埠頭
		5	河川	津波	関川河口
		6	道路	斜面崩壊	茶屋ヶ原（国道8号）
	糸魚川市	7	住宅地	宅地変状	京ヶ峰
富山県	小矢部市	8	道路	崩壊	国道359号（内山）
		9	住宅地	宅地変状	埴生

1. 新潟市中央区川岸町 液状化

- 1964年新潟地震で液状化により大きな被害を受けた川岸町では、噴砂はあったが、大きな被害は見られなかった。



2. 新潟市西区寺尾（1） 液状化・流動



新潟市西区寺尾（2） 液状化・流動

- 県道16号線より南の地区が液状化による地盤流動によって隆起・沈下・波打ちなどの大きな被害を受けた。



8. 新潟市西区小針 液状化・流動

- 県道16号線南側の砂丘末端部の緩斜面において液状化・流動が発生



敷地の隆起と家屋の傾斜



駐車場の隆起と家屋の傾斜



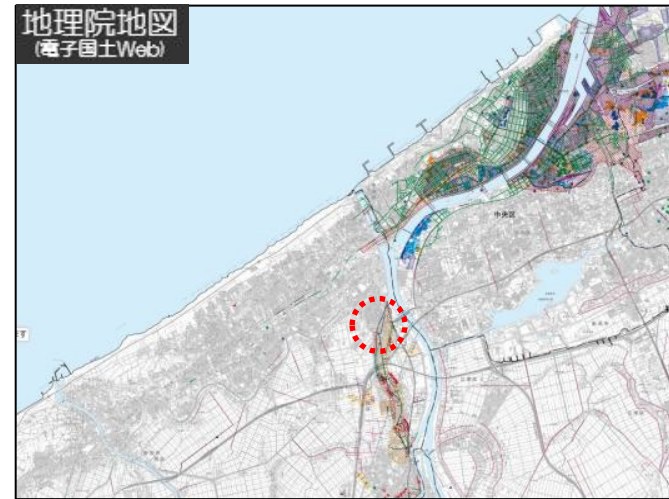
駐車場の隆起

新潟市西区坂井 液状化・流動



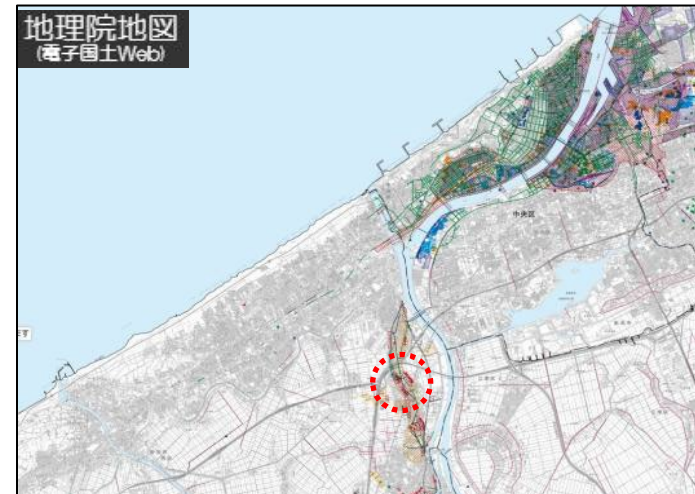
3. 新潟市西区ときめき西4丁目 液状化

- 旧河道埋立て市街地の液状化。巨大な噴砂孔が出現



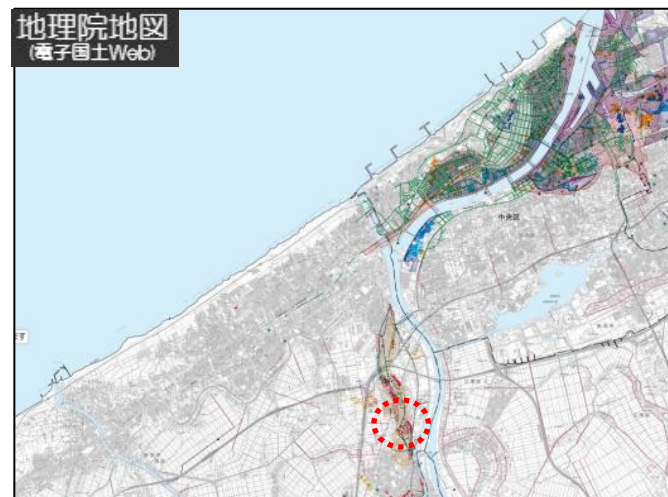
新潟市西区山田 液状化

■ 旧河道の埋立て市街地の液状化



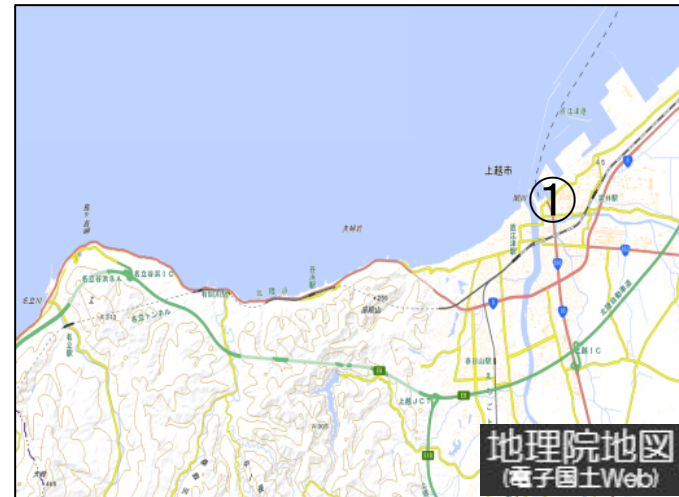
新潟市西区鳥原 液状化

■ 旧河道沿いの埋立市街地の液状化



4. 新潟県上越市（1） 液状化

■ 佐渡汽船直江津港 カーフェリー乗場の液状化被害



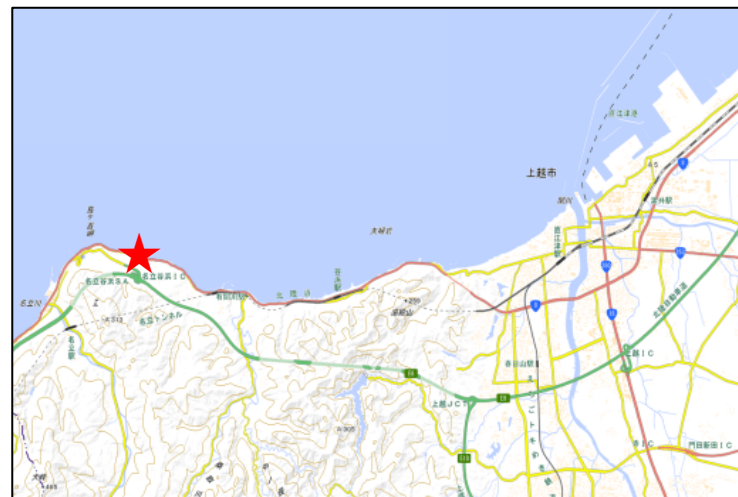
5. 新潟県上越市（2） 津波被害

関川 河口右岸付近の津波被害

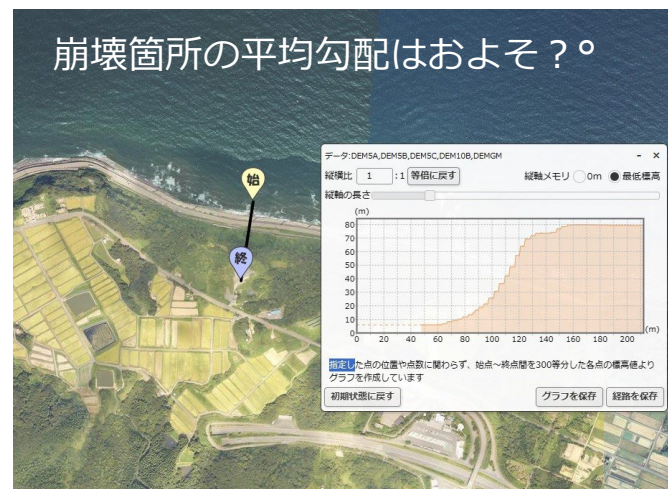


6. 新潟県上越市茶屋ヶ原 斜面崩壊

- 上越市茶屋ヶ原の国道8号線で斜面崩壊のため一部区間が埋没し、通行止めとなった。

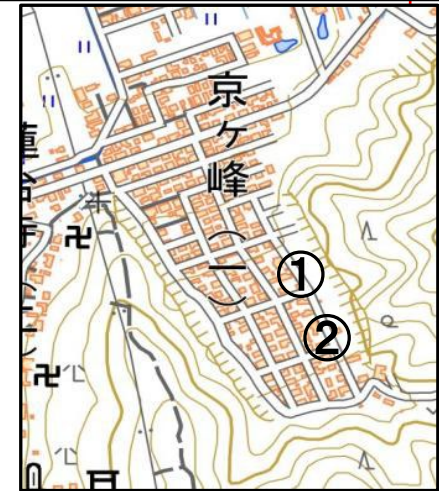


斜面崩壊位置（国道8号線茶屋ヶ原）



7. 新潟県糸魚川市京ヶ峰（1） 宅地被害

- 丘陵の造成地で擁壁が変状し、家屋に傾斜・亀裂などの被害が発生した。



新潟県糸魚川市京ヶ峰（2） 宅地被害

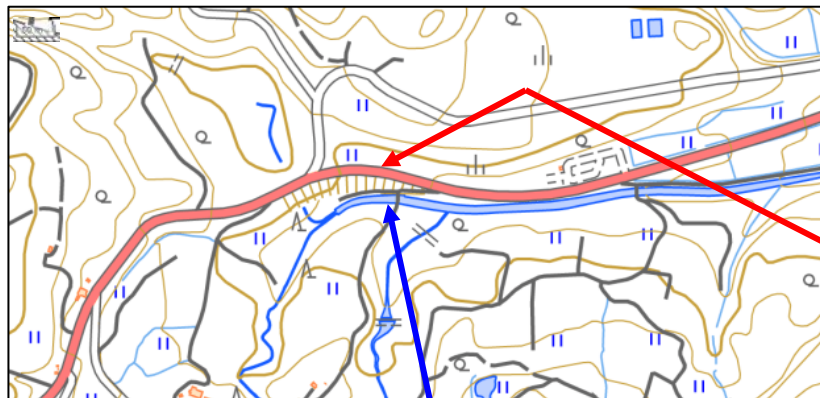
- 被害のほとんどが練石積擁壁であった。



8. 国道359号 小矢部市内山付近の道路崩壊

- 約160mにわたり、国道の盛土が崩落した。

崩壊地は、地すべり防止区域外



国土地理院：電子国土WEBより作成・加筆



崩壊土砂の一部は河道に流入したが閉塞はないようである



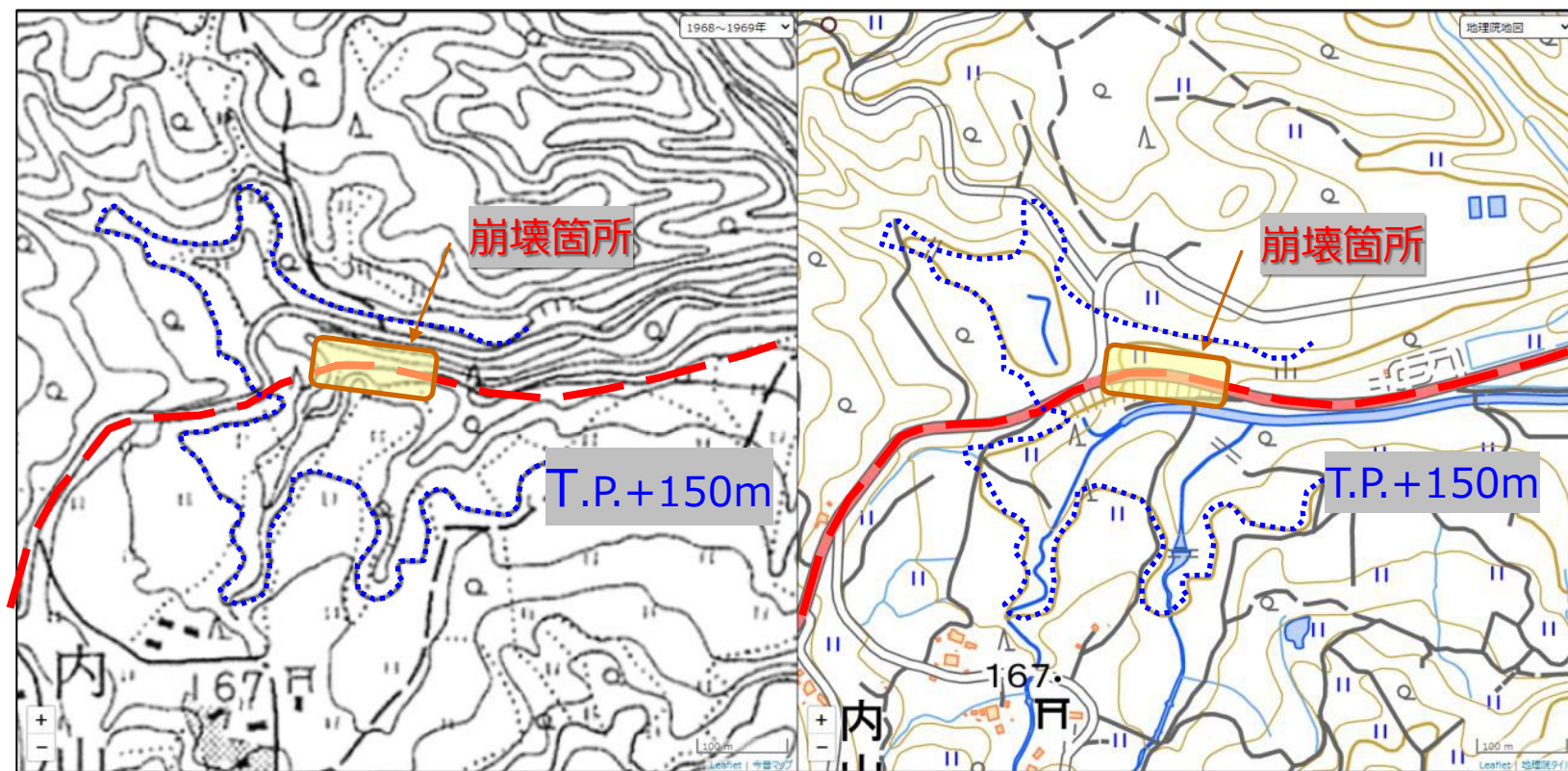
山側の道路擁壁の変状

国道359号 小矢部市内山付近の新旧地形図

- 谷の出口に位置する盛土が崩壊したと推定される。

昭和43年 (1968年) 測図

現在の地形図 (国土地理院)

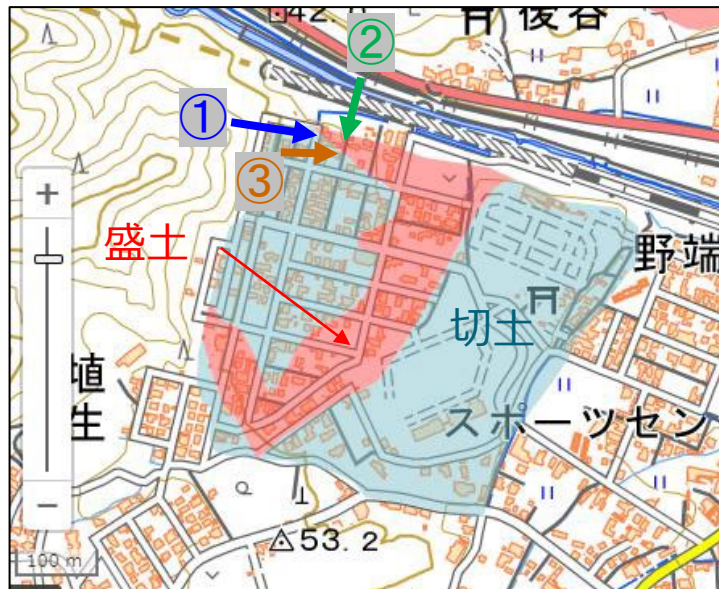


今昔マップon the Web より引用、加筆

国土地理院：電子国土WEBより作成・加筆

9. 小矢部市 埴生地区の地盤変状

- 宅地内の地盤に亀裂および変位が発生



国土地理院：電子国土WEB(地形分類[人工地形])より作成・加筆